



2022年10月17日

各 位

会 社 名 株式会社ファンペップ
代表者名 代表取締役社長 三好 稔美
(コード番号：4881 東証グロース)
問合せ先 取締役管理部長兼 CFO 林 毅俊
(TEL. 03-5315-4200)

連結子会社への事業譲渡に関するお知らせ

当社は、2022年10月17日開催の取締役会において、化粧品分野等での機能性ペプチドの販売業務等（以下「化粧品事業等」という。）を、連結子会社のアンチエイジングペプチド株式会社（以下「AAP」という。）に事業譲渡することを決議しましたのでお知らせします。

なお、本件は任意開示であり、開示内容の一部を省略しております。

1. 事業譲渡の理由

当社は、2022年10月1日付で株式交換によりAAPを完全子会社化いたしました（本株式交換に関する詳細につきましては、2022年7月14日付公表資料「簡易株式交換によるアンチエイジングペプチド株式会社の完全子会社化に関するお知らせ」を御参照下さい）。

当社は、主に医薬品の研究開発に注力しており、先行開発品の機能性ペプチドSR-0379は皮膚潰瘍を対象に日本での第Ⅲ相臨床試験が進んでおります。さらに独自技術の機能性ペプチドAJP001を用いた創薬研究によって抗体誘導ペプチドの研究開発パイプラインが拡充しつつあります。

一方、AAPは、主に化粧品分野で事業展開しており、同社のアンチエイジング機能をもつ機能性ショートペプチド（OSK9）が大手高級化粧品メーカーの化粧品に美容成分として配合されております。

このような両社の事業内容を踏まえ、当社は、化粧品事業等をAAPに譲渡することにより医薬品事業を中心に事業展開し、AAPは非医薬品事業の化粧品事業等に特化してグループ内の役割分担を明確にして事業拡大を図っていくことにいたしました。

2. 事業譲渡の概要

(1) 譲渡対象の事業

化粧品事業等

直前事業年度(2021年12月期)の当社の事業収益126百万円の内、化粧品事業等は1百万円(1.5%)です。

(2) 譲渡価額及び決済方法

譲渡価額は11百万円、決済方法は現金決済を予定しております。

3. 相手先の概要

(1) 名	称	アンチエイジングペプチド株式会社	
(2) 所	在	地	大阪府茨木市彩都あさぎ七丁目7番15号 彩都バイオインキュベータ100号

(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 松尾 香那子
(4) 事業内容	化粧品分野等の機能性ペプチドの研究開発及び販売
(5) 設立年月日	2016年4月27日
(6) 大株主及び持株比率	当社 100%

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2022年10月17日
(2) 契約締結日	2022年10月17日
(3) 事業譲渡期日	2022年12月1日(予定)

※ 本事業譲渡は、会社法第467条第1項第2号に定める「事業の重要な一部の譲渡」に該当しないため、株主総会での承認を要しません。

5. 今後の見通し

本事業譲渡は、当社及び当社の連結子会社を当事会社とするため、連結業績への影響は軽微です。

※ 当社は、2022年10月1日付でAAPを子会社したことに伴い、2022年12月期第4四半期決算より連結決算に移行いたします。

以上